



こんなことあったよ! のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 6 月 7 日(日)
能代市婦人防火クラブ員との交流会 編

4月11日(土)に開催された「防火防災シンポジウム」に出席させていただいたことがご縁で、婦人防火クラブと上町すみれ会の交流会が午前11時～午後2時に行なわれました。これは、能代市ではじめての企画であり、地域防災力向上の一助を目的としたものです。参加団体は、能代市婦人防火クラブ員、消防団関係者、上町すみれ会、能代山本広域市町村圏組合消防本部職員らで40人の参加となりました。

昼食はバーベキューや豚汁を準備していただいておりますので、この機会に「すみれ会」としては非常食と一緒に作ることを提案しました。もちろんOKして頂き、初めて目にする「ハイゼックスシート」に皆さん、興味深々…。

すみれ会出席者は3名だけでしたが、3年間継続しての非常食づくりは手馴れたもので、参加者みんなが体験できるよう段取りよく準備ができました。準備中に齊藤市長さんもお見えになり、一緒に炊き出し体験をしていただき、「こんな便利なものがあるんですね」と感心しておられました。能代市の備蓄もご検討下さい」と申し上げましたが、果たして結果は…。

今日のメニューは、紅生姜の酢飯、カレーピラフ、黒ゴマご飯、乳幼児や高齢者用のおかゆ、炊き上がった白米に漬物と青しそを混ぜたご飯と5種類にもおよぶ豪華な避難食が出来上がりました。

召し上がった皆さんは、みんなビックリ!「こんな簡単な袋で、こんなに美味しいご飯ができるんですね」とあちらこちらから歓声が上がりました。

女性の防災組織に加入されている方は300人にもおよぶとのお話に驚きました。今度また、みんなで一緒に協働事業ができるといいですね。継続していくことが、有事の際の共助につながるのですから!

文： 能登 祐子



交流会開始に先立ち、すみれ会を代表してご挨拶させていただきました。



赤い上町自治会ジャンパーはどこにいても目立ちます。毎年訓練をしているので、作り方講習も慣れたものです。5種類、色とりどりの袋が鍋に入りました。



できあがったご飯はそれぞれ器にあげて、皆で取り分けて食べました。工夫次第で災害時でも美味しく、見た目もきれいなご飯が食べられます。



バーベキューや豚汁など、おいしく豪華な昼食でした。



来年以降もこうした交流が続けられ、人の輪が広がっていくといいですね。